

# 社会資本総合整備計画書 (愛知県稲沢市)

整備計画名: 市民の賑わいと文化的交流を創出する都市公園の再整備事業

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和08年01月27日

計画の名称	市民の賑わいと文化的交流を創出する都市公園の再整備事業												
計画の期間	令和08年度～令和11年度（4年間）									重点配分対象の該当			
交付対象	稲沢市												
計画の目標	<p>本市では、都市計画マスタープランにおいて、公共公益機能を集積し市民が文化的な交流を行う拠点として「文化交流拠点」を位置付けている。</p> <p>拠点内に位置する稲沢公園は、市民に親しまれる美術館や様々なイベントの開催が可能な面積の広場を有しているものの、それら資源を十分に活用した運用を行えていないという課題を抱えている。</p> <p>本計画は、都市公園再整備を行うことによって、市民の芸術体験機会創出に資する美術館の活動の発信・普及を推進するとともに、市民及び周辺地域住民の交流や賑わいの創出に資する多様なイベントや市民活動等に柔軟に対応できる場を提供することを目標とする。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,000	A	1,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和6年3月		令和12年3月
1	荻須記念美術館の来場者数（人/年）の増加 現況年度（R6年3月時点）および評価年度（R13年3月時点）における稲沢市荻須記念美術館の年間来場者数 常設展示室・一般展示室の入場者数、会議室の利用者数の総和	44173人/年	人/年	63300人/年
2	稲沢公園におけるイベント及び団体活動等の実施回数（回/年）の増加 現況年度（R6年3月時点）及び評価年度（R13年3月時点）における稲沢公園でのイベント及び個人・団体活動等による公園活用回数 公園内行為許可を伴うイベント及び個人・団体活動の実施件数の総和	38件/年	件/年	43件/年
3	稲沢公園における市主催のイベントの開催 現況年度（R6年3月時点）及び評価年度（R13年3月時点）における稲沢公園における市主催のイベント実施回数 稲沢市が主催する市全域を誘致対象とする規模のイベント実施回数	0回/年	回/年	1回/年

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

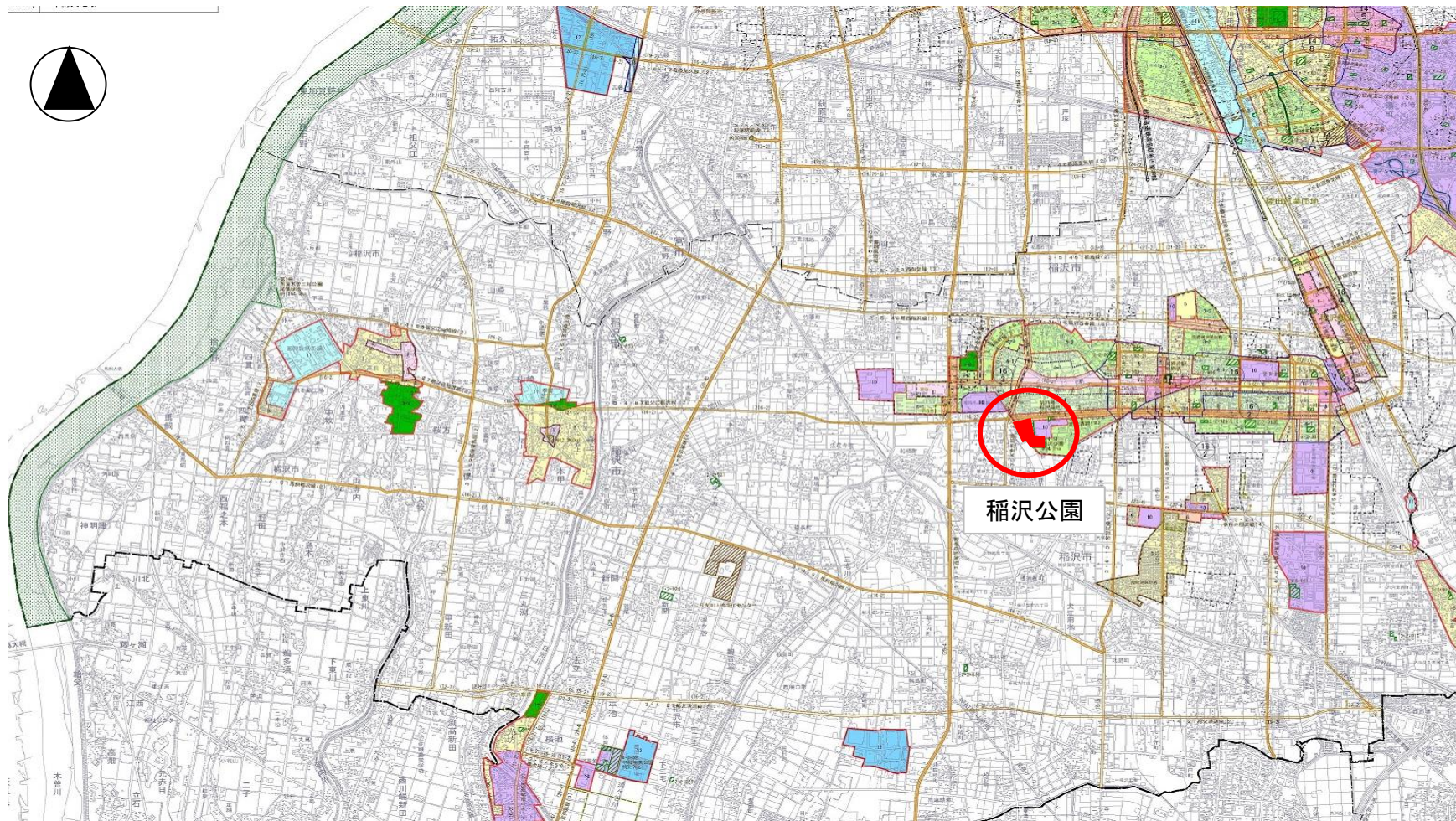


(図面)

計画の名称	市民の賑わいと文化的交流を創出する都市公園の再整備事業		
計画の期間	令和8年度～令和11年度（4年間）	交付対象	稲沢市

市民の賑わいと文化的交流を創出する都市公園の再整備事業

A12-001 都市公園等事業



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 市民の賑わいと文化的交流を創出する都市公園の再整備事業

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○